

平成30年度 東戸塚地区センター維持管理計画概要書

指定管理者 公益社団法人とつか区民活動支援協会

項 目	内 容
1 施設の維持管理体制	<p>東戸塚地区センターは複合館で、施設全体の管理は戸塚地域療育センターが管理しています。法令点検をはじめ建物・機械点検の業者選定も療育センターで行っています。</p> <p>地区センターの施設設備は、組織として館長（1名）が統括し、副館長（2名）が修繕等を管理するなかで、スタッフ職員（15名）から日常的な点検で不具合が生じている箇所等を集約しています。なお、使用上で危険度の高いところから計画的に修繕を実施したいと考えています。</p>
2 施設の維持管理に関する考え方	<p>設備の保守管理</p> <p>指定管理業務・仕様書に応じ、維持管理業務一覧に記載されている内容について滞りなく管理・点検・検査・測定・清掃を実施しています。現行の水準で今後も管理し、各種法の定めに則り、また点検や補修の状況に応じて適切に対処いたします。保守点検等の業務は、原則専門業者に委託します。なお、運転巡視・日常巡視点検、日常清掃は職員が行います。</p>
	<p>施設の清掃</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常清掃は、作業スタッフを中心に全職員で毎日行ないます。 ・定期清掃【床の洗浄清掃・ガラス清掃等】は、専門業者に委託します。
	<p>施設の点検</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調機・熱源機器等の設備点検は、現状水準で法定どおり実施します。 ・消防用設備は、機器点検と総合点検をそれぞれ実施します。 ・自動ドアは、年4回点検します。 ・エレベーターは、毎月の点検で事前に状況を把握します。 ・建築建物点検は、法定の3年に1度の点検を29年度に実施しました。
	<p>植栽の維持管理等その他の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植栽・剪定・草刈は、軽易なものは職員が、高所作業等は業者が実施します ・設備等に故障や異常が発生したら、直ちに点検業者等と連絡を取り修繕の対応を行い、利用制限を最小限となるよう努めます。また、小破修理は部品をインターネット等で購入し、職員で出来るものは自ら行います。
3 施設の安全管理に関する考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・開館中は職員・スタッフが利用者の安全確保に努めます。 ・館の危機管理マニュアルに基づき、緊急事態発生時に冷静に行動ができるよう、職員・スタッフともに研修と訓練を計画的に行います。また、横浜市内で震度5強の地震が起きた場合、職員は徒歩又は自転車ですみやかに参集します。 ・閉館時は、警備会社に委託し機械警備を行い厳重に管理します。また、近隣の警察署・交番と常時情報を交換し、必要に応じてパトロールをお願いしています。 ・損害賠償保険及び傷害保険に加入し、職員及び利用者の不利益にならないようにしています。

※施設の維持管理の内容がわかる各保守管理等の仕様書等を添付してください。

1 平成30年度の管理運営に関する基本方針について

- ① 基本理念について
- ② 予算の執行について
- ③ サービスのあり方について

① 当協会の「地域交流の場として、安心・安全・快適で気軽に利用可能な施設の管理運営」「地域のニーズに応え、時代に即した事業の展開」「公益社団法人として公益性・健全性・透明性・効率性の追求」とこれらによる「地域の一員としての地域社会への貢献」の4つの基本方針、及び、戸塚区区政運営方針の基本目標である「ともに つながる 活気ある とつか」の実現に向けた「地域の絆づくり」「安全を実感できるまちづくり」「誰もが安心して暮らせるまちづくり」「活気に満ちた魅力あふれるまちづくり」の各施策を推進するために、東戸塚地区センターは『誰もが気軽に集える地域の居場所』を目指し、

(ア) 乳幼児から高齢者まで誰もが安心して、快適かつ気軽に交流できる場を提供します。

(イ) ニーズや時代に即した地域交流事業や生涯学習支援、地域活動支援等を展開します。

(ウ) 地域の住民や様々なリソースとの連携・共創により事業を推進します。

(エ) PDCAサイクルにより業務の見直し、改善に努めます。

② 当協会では、平成7年の設立以来続けてきた公の施設の管理運営を今後も安定的に引き続き担っていくという信念の下、公益目的事業は、収支相償の原則に則って予算執行計画を設けています。さらに、自主事業への助成金や企業協賛及び公益法人の利点を生かした寄付金の導入に努めるとともに、適正収益が生じるよう経費の節減や利用率の向上を目指し、光熱水費や小規模修繕費のように季節変動、突発的な事情により不測の出費が発生しても安定した運営ができるように努めます。編成された予算は、協会で定期的にチェックし、課題が生じた場合には早急に対策をたて、安定経営ができるようにします。万一、当該地区センターにおいて収支不足が発生した場合は、協会として補てんし、運営に支障がないようにします。

③ 当協会は地区センターを運営するにあたって、各種団体やサークルが継続的に活動できるよう、場所、人材等の支援を行うとともに、市・区の各種機関・団体と緊密に連携し、市民の自主的な活動の継続を応援します。顧客満足度を向上させるため、迅速・的確で公平な対応と処理をモットーに地域住民の皆様が気軽に立ち寄れる明るい雰囲気づくりを心がけ、安心して安全に活動できるようにします。全ての市民に平等・公平にサービスが提供されることが大切だと考え、

(ア) 利用要綱等に申込みから決定までの手続等を明示し、電話・FAXの受付も行っています。

(イ) 現行の減免基準に沿って、優先利用や利用料減免を行い、また社会貢献的活動にも配慮します。

(ウ) 1か月あたりの利用回数は、部屋の利用状況に応じて柔軟に対応します。

(エ) 帰宅困難者一時滞在施設、崖崩れについて「土砂災害警戒情報」の発表があった場合の一時避難所となっていることから、災害発生に備えた訓練等に積極的に参加し、区災害対策本部の活動に全力をあげて取り組みます。

2 平成30年度の施設の運營業務について

- (ア) 利用者へのサービスの提供
- (イ) 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方
- (ウ) 利用者会議の開催の考え方

(ア) 公の施設として、不特定多数の住民の利用に供し、住民の福祉を直接的に増進することを目的に設置された施設であることから、「わたしたちは、まごころこめて質の高いサービスを提供します。」という協会の行動基準に基づいた運営をします。

具体的には、「利用許可や貸出、サービスの提供等での平等・公平・公正な取扱い」「常に安全・安心・快適な施設環境の維持」「事業及び運営の公益性・健全性・効率性の確保」「個人情報保護及び人権の尊重」などに配慮した運営を行なうとともに、さらなるサービスの向上に努めます。

これら利用者へのサービスを提供する第一歩として、「さわやかなあいさつ・ていねいな言葉づかい・わかりやすい説明」から始めます。

さらに、個人利用枠・団体利用枠・自主事業そして行政等の優先枠のバランスを取りながら、全体としての利用度を高めます。

また、体育室や会議室の予約申込みについて、現在は来館、電話、FAXでの申し込みになっていますが、もっと便利に申し込みをいただけるようインターネットを利用し、メールでのお申し込み方法も追加し利便性の向上に注力します。

このほか「サークルや各種講座講師の情報提供、メール配信による自主事業情報提供に向けた整備」を更に進めます。

「案内板等の外国語表記やトイレ洋式化、洗面所の自動水栓化」を進めるとともに導入済みの「最新高性能カラー印刷機でのやチラシ作成支援」を継続して行います。また「子育て中の保護者の参加促進を図るため保育付き事業の充実」なども実施回数を増やします。

(イ)(ウ) ニーズの把握に当たっては、日頃より地区センターを利用されている利用者からいただくご意見が最も実情に即したものであるということを認識し、来館時のあいさつを初め、日常的に声かけをしてコミュニケーションづくりを行うとともに、ご意見箱を活用し、広く意見、要望、指摘等を把握するとともに定期的な満足度調査を行い、利用者サイドに立った見直しや改善に努めていきます。

また、利用者会議や地域団体や利用者の代表で組織する地区センター委員会において、東戸塚地区センターの現状等を説明し、ご意見・ご要望をいただくとともに地域ニーズや地域特性の把握に努め、地区センターの管理や事業に反映させるなど地域住民の多様なニーズに沿った運営を行います。

自主事業実施時には、極力アンケートをとるようにし、利用者の意見を聞いて、次の企画に生かしていきます。

3 平成30年度の施設の経営について

- (ア) 利用者数の目標、利用料金収入の計画
- (イ) その他事業収入等（自動販売機、印刷機等）の計画
- (ウ) 管理経費の節減計画

基本となる利用料金収入は、前年度比3%、自主事業収入及び雑収入は前年度比2%の増収を見込みます。

- a 自主事業については、受益者負担を基調に適切な利用料金設定をします。
- b 高性能カラー印刷機の印刷代については29年度に引き続き、100枚以上印刷の場合に限り1枚につき4円とし、印刷代収入を増やします。
- c 雑収入については、可能な増収対策に努めます。

【増収策】

(ア) 利用料金収入

- ・登録団体等との協働事業の実施を働きかけ稼働率の向上を図ります。
- ・自主事業や事後サークルを立ち上げることで料理室の稼働率を上げたり、料理以外での利用を促進します。
- ・自主サークルの設立が期待できる自主事業を展開し、稼働率向上に繋がります。
- ・地域で活動している子育て支援の団体等と連携して事業を実施することで増収に繋がります。
- ・引き続き部屋の分割利用や当日申込みの1時間単位利用など柔軟に対応をします。

(イ) 自主事業収入

- ・受益者負担を原則としつつ、子どもの貧困率が社会問題となる中、青少年支援等の事業は原則無料とし、他の事業は参加しやすいリーズナブルな価格設定とします。
- ・また、ニーズに即した魅力ある自主事業の展開や魅力ある講師を自主事業へ依頼することで、参加者を増やし増収を図ります。

(ウ) 雑収入

公益法人としてのメリットを生かし寄付金を募集するほか、自主事業や研修等に積極的に国等の補助金や企業協賛を導入します。

また、広告収入の確保や導入した高性能カラー印刷機を地域へPRすることから、サークルや地域活動の活性化と収入増に繋がります。

人件費は、常勤職員3名以外は、パートによる時間給職員により対応します。

事務費は、最少の経費で最大の効果を上げられるよう、ペーパーレス化の促進等を推進します。自主事業では、材料費その他受益者に帰属されると考えられるものは適正に設定し、参加者負担とします。

管理費に関しては、契約方法、契約期間、契約対象業務等、工夫して経費の節減を図るとともに10万円以上の経費執行については、2者以上の業者から見積もりを徴するなど競争性を導入しています。

光熱水費については、使用電力の一部を電力供給契約変更により電気代を節約するとともに、会議室の利用に合わせたこまめな消灯の励行促進により、消費電力・電気料の節約及び維持管理の時間の削減をします。

公租公課の消費税等の納付や会計処理は、法を遵守し適切に処理します。

築29年が経過し、修繕箇所も徐々に増えてきていますが、事前の保全策として、早めの対応で修繕費がかさむ前に対処していきます。

人事・労務・税務等に関する事務経費については、協会の一元的事務処理マニュアルに基づき効率的・効果的な執行に努めます。

協会の規模の利点を活用し、事務経費は消耗品等の共同購入等を行い、少ない費用での執行に努めます。

4 平成30年度の事業の実施について

(ア) 自主事業の基本的な考え方

(イ) 自主事業別計画(様式3, 4に記載してください。)

(ウ) その他の事業の実施

自主事業については「住民の相互交流を深め、新たなコミュニティやグループの形成」「相互交流の環境づくりや地域の一員として健全な生活の支援」「CSRを活用し、コスト削減を図りつつ幅広いニーズに応える」ことを基本的な考え方として、横浜市及び戸塚区の運営方針に沿った自主事業を実施します。

ア 地域の特性や時宜に適った事業の展開

歴史豊かで都市と自然が混在し、高齢者も若者も住まう地域特性を生かして生涯学習を支援します。また、今なおマンションが建設され比較的若年の割合が高い地域であることから、集合住宅居住者や若者向けの事業及び世代間の交流事業を充実します。新たに企業活動と連携し「シニアのためのスマートフォン教室」や地域の農場と連携し「農場で収穫体験と食育」を開催するとともに、学校の休みを利用した好評の事業「親子で楽しめる企画」や「地区センターまつり」等を開催するほか、東京オリンピック・パラリンピックに関連した国際理解のための事業を企画します。

イ 自主的サークルの設立が期待できる事業

自主事業の講座終了後に、参加者によるサークルが立ち上がり、交流が促進される可能性のある事業として「男の料理教室」や「名句鑑賞会」、夜の時間を利用した「おやすみ前のヨガ教室」など地域コミュニティの形成や地区センターの施設利用の促進が期待できる事業を展開します。

ウ 子育て支援の充実

東戸塚地区センターの周辺では、街の発展と共に若い世代も多く居住しています。「離乳食講座」「親子でスキンシップ」、「にこにこ赤ちゃんビクス」「親子リトミック」など乳幼児を対象とした事業を地域の他施設と連携するなど内容を充実させ、親子のスキンシップの大切さをより実感していただけるようにします。

また、ここ数年行ってきました「保育相談」「保育士さんと遊ぼう」「子育て支援事業／ころりん広場」などを今年度も実施し、更に入園前の年齢の親子に限定した「ピョピョこっこ広場(お友達と楽しく遊ぼう)」など充実した内容を計画し、育児不安の解消や子育てを支援します。

尚「ピョピョこっこ広場」では、臨床心理士による育児相談の日も設けます。

そのほか、季節行事の企画の他に、誰でも気軽に参加しやすい「世界のおもちゃ広場」や「夏休み及び春休みイベント」を実施するなど、生き生きとした子どもの育成に貢献します。

エ 今日的課題の解決に向けた取組

放課後の児童・生徒の居場所や貧困等困難を抱える青少年への対応が大きな課題となっていることから、小中学校や区、支援団体、ボランティア団体等と連携し、支援事業や担い手の養成に取り組めます。

「学習支援の担い手発掘講座」「はまっ子や他施設との共催／食育かるたで遊ぼう」「はまっ子共催／リサイクル教室」等を開催するほか、放課後の居場所作りの一環で「小学生バトミントン教室」を昨年度に継続して行います。また地区センターを利用して勉学に励んでいる学生のために環境整備に努め、多くの学生が快適に勉強できる場を提供します。

オ 自然豊かで安全に過ごすための取組実施

区民全体の願いでもある美しい環境を未来に引き継ぐための講座や甚大な被害をもたらす自然災害へ備えるうえから「親子で学ぶ子どもの事故予防講座」や地域の農場と連携し「農場で収穫体験と食育」などの事業等を開催します。

5 平成30年度の施設の運営体制等について

(ア) 職員の配置計画

(イ) 緊急時の連絡体制

(ア) 職員の配置計画及びスタッフの役割・時間帯及び配置数等

職務	人数	有する資格等
館長	1人	防火管理者
副館長	1人	普通救命講習救命技能、防火管理者
副館長	1人	普通救命講習救命技能、安全衛生推進者
スタッフ	13人	普通救命講習救命技能
作業スタッフ	2人	

勤務時間及び人員体制 (開館時間帯 9時～21時、日・祝日は9時～18時)

a 館長・副館長…早番 8:30～16:30 (日曜・祝日は18:15まで)

遅番 13:15～21:15

b スタッフ 午前 8:45～13:00

午後 13:00～17:00 (日曜・祝日は18:00まで)

夜間 17:00～21:00

c 作業スタッフ 8:30～11:30 (作業スタッフは毎日1名勤務。)

※館長・副館長は1箇月単位の変形労働時間制を採用(休憩時間を除き変形期間を平均して、1週間35時間以内)。

※責任者(館長又は副館長)とスタッフ2名の最低3名が常時勤務。但し火・木・日祝の午後は体育室の個人利用枠が増となることから最低でも4名体制。

(イ) 緊急時対応計画

生命に関わることに落ち着いて対応するためには、日頃の訓練により対応すべき手順を充分理解していることが重要です。誰でもが、適切に最低限の対応が出来るようわかりやすい危機管理マニュアルに基づき緊急事態発生時に、慌てず冷静に対応できるようマニュアルの研修と訓練を計画的に行います。また、マニュアルは誰でもが見やすい場所に常備します。

①防火・防犯対策

- ・ 消防計画を作成し、防火・避難誘導訓練を年2回(春、秋)以上実施します。
- ・ 館内巡視を日々行い、防犯と防火を心がけます。また、関連の注意事項等を掲示し、来館者に注意を呼びかけます。
- ・ 消防設備の点検は専門業者に委託しますが、職員による日常点検を適宜実施し、設備の状況を把握します。
- ・ 閉館時の戸締り等は、機械警備を行ない厳重に管理します。

②防災対策

地震や風水害に備えるため、横浜市や戸塚区防災計画に沿って施設の防災計画を策定し、職員に周知徹底します。災害時の避難場所として緊急的な対応をとる等、避難住民の受け入れや救援者のボランティア受付をして最善の努力をし、区役所との連携を密にして指示があり次第速やかに対処します。特に大地震発生時には大規模地震時の対応マニュアルに基づき、地域住民の安全に寄与します。天気予報や注意報等、災害関連情報の把握に努め、利用者にタイムリーに的確かつ迅速に情報提供できるように努めます。

(/) ※A4版1ページ以内でおまとめください。

6 その他 平成30年度の施設の管理運営等について

- (ア) 駐輪施設の設置に向けた療育センター、地域ケアプラザとの協議及び定期的な監視と市への要望の継続
- (イ) 施設全般にわたる現状についての点検強化と事前の保全策の実施
- (ウ) 利用者へのサービス向上に向けた各種設備、用具等の改善・改良の推進
- (エ) 職員・スタッフのスキルアップを図るため個人情報保護及び人権に関する研修の継続的な実施と施設運営上の課題と改善点等についての定期的な協議及び認識の共有

(/) ※A4版1ページ以内でおまとめください。

30年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

	事業名	①募集対象	自主事業予算額					
		②募集人数	総経費	収入		支出		
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他(保険料)
(ア) 地域の特性や時宜に適った事業の展開		延べ参加人数 6,520人(地区センターまつり、ハロウィン含まず)						
1	(@パソコンとの共催) パソコンなんでも相談室 通年12回	一般～高齢者 20人 無料	0	0	0	0	0	0
2	(地域連携) ハロウィンを楽しもう 10月	幼児・小学生 特に定めず 無料	10,000	10,000	0	0	10,000	0
3	(町内会、他施設との連携) 東戸塚地区センター祭り 10月	幼児～一般 特に定めず 無料	0	0	0	0	0	0
4	新規 (施設間連携事業) オリンピックに向けての国際理解 世界の料理を楽しもう10～3月(3回)	一般 12人(各回) 1,200円×3回	48,400	5,200	43,200	16,000	32,400	0
5	新規 (学習支援ボランティアとの共催) 青年海外協力隊との交流会 12月	一般 12人 200円	2,400	0	2,400	0	2,400	0
6	健康体操教室 4月～3月	中高齢者170名 ①9:15～85人②10:30～85人 5,000円(全36回分)	822,000	(28,000)	850,000	432,000	270,000	120,000
7	新規 GW親子でクッキング 5月	小学生の親子 8組 1,000円	14,400	6,400	8,000	8,000	6,400	0
8	新規 おひなさまクッキング 3月	小学生の親子 9組 1,200円	18,000	7,200	10,800	8,000	10,000	0
9	(青指・スポ進との共催) 夏休みデイキャンプ 8月	幼児・小学生と保護者 50人 600円	56,500	26,500	30,000	45,000	10,000	1,500
10	(青少年指導員との共催) 『しめ縄飾り』作り 12月	小学生～高齢者 20人 600円	12,000	0	12,000	0	12,000	0
11	寒仕込み手前みそ講座 1月	一般 8人 4,000円(全2回分)	38,000	6,000	32,000	12,000	26,000	0
(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施		延べ参加人数1,416人						
12	新規 気軽に体操教室 4月～9月(全6回)	一般～高齢者 60人 800円(全6回分)	40,000	(8,000)	48,000	30,000	3,000	7,000
13	新規 男の料理～初心者向け～ 4月～9月(全6回)	一般～高齢者 12人 6,000円(全6回分)	88,000	16,000	72,000	30,000	58,000	0
14	新規 名句鑑賞会 6月～11月(全6回)	一般～高齢者 25人 2,000円(全6回分)	35,000	(15,000)	50,000	30,000	5,000	0
15	日本古代史講座 6～12月	一般 40人 1,800円(全12回分)	42,000	(30,000)	72,000	30,000	12,000	0
16	新規 紅茶を楽しむ～パリからの贈り物～ 7月	一般 12人 1,400円	17,000	200	16,800	5,000	12,000	0
17	新規 はじめてのパン作り 1月	一般～高齢者 12人 1,500円	18,200	200	18,000	5,000	13,200	0
18	新規 男の料理～経験者向け～ 9～3月(全6回)	一般～高齢者 16人 7,000円(全6回分)	110,000	(2,000)	112,000	30,000	80,000	0
19	新規 おやすみ前のヨガ教室 1～3月(全6回)	一般 19人 2,000円(全6回分)	30,000	(8,000)	38,000	30,000	0	0

30年度東戸塚地区センター自主事業計画書

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会


	事業名	①募集対象 ②募集人数 ③一人当たり参加費	自主事業予算額					
			総経費	収入		支出		
				指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他(保険料)
20	新規 俳画入門 11月～12月 (全2回)	一般～高齢者 10人 1,000円(全2回分)	15,000	5,000	10,000	10,000	5,000	0
21	コーヒーマスター教室 2月～3月	一般 20人 1,200円(全2回分)	34,000	10,000	24,000	10,000	24,000	0
22	新規 (地域団体と連携) ストレッチで身体のメンテナンス 1月～3月 (全3回)	中高齢者 20人 1,000円(全3回)	15,000	(5,000)	20,000	15,000	0	0
(ウ) 子育て支援の充実			延べ参加人数2,500人 (遊び場しゃべり場ほっとタイムは含まず)					
23	(戸塚区との共催) 保育相談 (遊び場しゃべり場ほっとタイム) 毎週水曜日 (通年)	未就学児の親子 定員なし 無料	0	0	0	0	0	0
24	(子育て支援NPOと連携) ころりん広場 毎月2回 (全20回)	幼児親子 20組 無料	100,000	100,000	0	100,000	0	0
25	にこにこ赤ちゃんピクス 毎月1回 (全11回)	0歳児親子 30組(各回) 200円(1回)×11	88,000	22,000	66,000	88,000	0	0
26	新規 (ととの芽と連携) ママの自分力アップ講座 5月～6月 (全4回)	幼児親子 10組 無料	0	0	0	0	0	0
27	新規 (子育て支援NPOと連携) ピヨピヨこっこ広場 5月～9月 (全5回)	幼児親子 15組 1,500円(全5回分)	36,000	13,500	22,500	31,000	5,000	0
28	(東戸塚地域ケアプラザとの連携) おもちゃ広場 6月	幼児親子 20組 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
29	(ハートの森保育園と連携) 知って安心離乳食講座 9月、11月 (全2回)	乳児親子 10組(各回) 500円(各回)	10,000	0	10,000	0	10,000	0
30	親子で楽しく踊る！ リズムダンス！ 2講座 9月～10月・1月～2月	2～3歳児親子 30組 (各回) 2,000円(全5回分)×2	100,000	(20,000)	120,000	80,000	20,000	0
31	新規 1歳の親子リトミック 10～11月 (全4回)	1歳児親子 15組 1,000円(全4回)	21,000	6,000	15,000	20,000	1,000	0
32	東戸塚おもちゃの病院 11月	一般 10人 無料	5,000	5,000	0	5,000	0	0
(エ) 今日的な課題の解決に向けた取組			延べ参加人数 456人					
33	新規 (放課後の居場所作り) 小学生バドミントン教室 9月～11月 (全6回)	小学生 20人 1,200円(全6回分)	53,000	29,000	24,000	48,000	2,000	3,000
34	新規 (放課後の居場所作り) キッズイングリッシュ 9月	小学生 18人 1,000円(全5回分)	25,000	7,000	18,000	25,000	0	0
35	新規 (放課後の居場所作り) キッズ工作 3月	幼児・小学生 24人 800円	19,200	0	19,200	5,000	14,200	0
36	(放課後の居場所作り) バレンタインのお菓子作り 2月	小中学生 15人 800円	19,000	7,000	12,000	11,000	8,000	0
37	新規 (はまっことの共催・施設間連携・放課後の居場所作り) 食育かるたで遊ぼう 8月	小学生 20人 無料	1,200	1,200	0	0	1,200	0
38	新規 (はまっことの共催・放課後の居場所作り) リサイクル工作 8月	小学生 20人 無料	6,000	6,000	0	5,000	1,000	0


30年度東戸塚地区センター自主事業計画書


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会


	事業名	①募集対象	自主事業予算額						
		②募集人数	総経費	収入		支出			
		③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他(保険料)	
39	(青少年指導員と共催・放課後の居場所作り) ちびっ子 工作教室 6月	小学生	4,700	0	4,700	0	4,700	0	
		47人							
		100円							
40	(企業連携・放課後の居場所作り) ふしぎ発見理科ひろば 7月、12月	小学生	40,000	10,000	30,000	10,000	30,000	0	
		30人(各回)							
		500円(1回) ×2							
41	(地域団体と連携) 老いに負けない身体作り 5月～7月 (全3回)	中高齢者	15,000	3,000	12,000	15,000	0	0	
		20人							
		600円(全3回分)							
42	(学習支援ボランティア団体との共催) 不登校支援～発達障がいへの理解～ 11月	大学生・一般・高齢者	0	0	0	0	0	0	
		20人							
		無料							
43	(学習支援ボランティア団体との共催) 国際理解 青年海外協力隊との交流会 バングラディッシュの人々の暮らし 12月	小学生～一般	0	0	0	0	0	0	
		15人							
		無料							
(オ) 自然豊かに安全に過ごすための取組実施 延べ参加人数 226人 (ごみ分別等の相談コーナーは含まず)									
44	契約・相続 行政書士無料相談会 4月～3月	一般	0	0	0	0	0	0	0
		30人							
		無料(12回)							
45	新規 初夏の植物画を描こう 5～7月 (全4回)	一般	34,000	6,000	28,000	20,000	14,000	0	
		14人							
		2,000円(全4回分)							
46	(企業によるCSRの活用) シニアのためのスマホ安心講座 6月	一般	0	0	0	0	0	0	
		20人							
		無料							
47	新規 プリザーブドフラワー教室 10月	一般～高齢者	23,000	(400)	23,400	5,000	18,000	0	
		18人							
		1,300円							
48	楽しいジャム作り 10月	一般	54,000	14,000	40,000	16,000	38,000	0	
		16人							
		2500円(全2回)							
49	(町内会との連携) ごみ分別等の相談コーナー 10月	一般～高齢者	0	0	0	0	0	0	
		定員なし							
		無料							
50	新規 (地域農園との連携) 農場で収穫体験と食育 10月	幼児・小学生の親子	20,000	4,000	16,000	0	15,000	5,000	
		10組							
		1,600円							
51	(地域団体と連携) エコ講座ストップ温暖化 11月	一般～高齢者	0	0	0	0	0	0	
		10人							
		無料							
52	(子育て支援NPOと連携) 親子で学ぶ子どもの事故予防講座 3月	幼児親子	5,000	5,000	0	5,000	0	0	
		20組							
		無料							
その他 延べ参加人数 450人									
53	(共催)戸塚地区センター 大菊作り教室 15講座 4月～3月	一般	0	0	0	0	0	0	
		30人							
		全15回							
合計			2,150,000	220,000	1,930,000	1,240,000	773,500	136,500	


(ア) 地域の特性や時宜に適った事業の展開


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(@パソコンボランティアグループとの共催) パソコンなんでも相談 	(目的) 家庭でのパソコン普及率が上がり、高齢者も利用する機会が増える中で、パソコンのことをなんでも相談できる日を設定し、気軽に利用いただきます (内容) 団体の活動日を相談日とすることで、活動場所の確保にもつながり、継続的な活動支援になります。 定期的に行うことで相談者が、都合の良い月に、相談することができます。	通年 全12回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(地域連携) ハロウィンを楽しもう 	(目的) 東戸塚の施設などを多くの方に知って頂き、地域の交流を深め街の魅力を発見してほしいとの趣旨のもと開催される、「東戸塚ハロウィンパーティーイベント」に参加協力します。 (内容) ハロウィンパーティーでのお菓子配布場所として、ポスター掲示、スタンプラリーシートの配布や、地区センターまつりに訪れた親子へお菓子を配ります。	10月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(町内会、他施設との連携) 東戸塚地区センターまつり 	(目的) 地区センター、地域療育センター、地域ケアプラザ、川上保育園、地域活動ホーム「ひかり」、東戸塚餅つき愛好会や6地区連合町内会による合同事業で、地域住民の交流・連帯の促進を図ります。 (内容) 地区センター利用団体による、作品展示、実技発表 地域自治会などによる、模擬店、もちつき、販売等	10月末 2日間


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(施設間連携事業) オリンピックに向けての国際理解世界の料理を楽しもう 	(目的) 2年後に行われる東京オリンピックに向けて、世界各地の郷土料理を学びながら、食を通して海外の様々な暮らしや文化について理解を深めます。 (内容) 海外在住経験のある講師などから、その国の特徴や日々の暮らしの話の話を聴きながら、郷土料理の作り方を教わる。調理したものは全員で食べながら、参加者同士の交流も楽しめます。	10月～翌3月 全3回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(学習支援ボランティアとの共催) 青年海外協力隊との交流会 	(目的) 不登校生、外国籍児童への学習支援や日本語支援活動を行っている、学習支援ボランティア「おっち一塾」の協力 で、青年海外協力隊の方から、活動先の国の様子や人々の暮らしについて話を聴き国際理解につなげます。 (内容) 青年海外協力隊の隊員が、活動した現地の郷土料理を用意し、参加者全員で試食をしながら、人々の日常の暮らしを中心に話を聴きます	12月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操教室 	(目的) 中高年の方を中心に、健康の維持増進のため個人の体力に合わせた体操を年間通して行います。 参加者同士の交流も楽しみ、居場所作り仲間づくりにつなげることを目標とします。 (内容) ①65歳未満と以上の2コースに分けて募集を行い、個々の体力に合わせて参加できます。ストレッチ(柔軟体操)・呼吸法・全身運動を組み合わせ行います。	通年 全36回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
GW親子でクッキング 	(目的) 食材をじぶんで調理することで、食への興味関心を深めます。親子で協力しながら、自然と会話が生まれ、ふれあいの時間が持てるようにします。参加者同士の交流も楽しめるようにします。 (内容) ゴールデンウィークに親子で楽しめる料理教室を開催します。子どもでも作れるレシピを考え、保護者や仲間と協力しながら作り、皆で会話を楽しみながら食事をとります。	5月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
おひなさまクッキング 	(目的) 季節の行事を料理を通して楽しみます。自分でレシピをみながら調理することで食への関心を高め、食育へつなげます。参加者同士の交流を深め仲間づくりにつなげます。 (内容) 小学生が一人で作れるようなレシピを講師が用意し、講師のデモンストレーションをみた後、ケガなどに気をつけながら料理に挑戦します。作ったものは皆で会話を楽しみながら食べます。	3月 1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(青少年指導員・スポーツ推進委員との共催) 夏休み デイキャンプ 	(目的) 夏休みを利用して親子で参加できるでデイキャンプを開催し、野外炊事やレクリエーションで、親子や仲間と楽しく過ごす時間を持ち絆や交流を深めます。 (内容) 野外活動センターを利用し、グループに分かれてまき割りや野外炊事を楽しみます。食事のあとは広場でチーム対抗のレクリエーションを行います。	8月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青少年指導員との共催) 「しめ縄飾り」作り 	(目的) 新年を迎える日本の伝統行事として、しめ縄飾り作りを体験します。家族で参加することもでき、共同作業体験の場として提案します。講師は青少年指導員など地域住民に依頼します。 (内容) 地域農家から提供いただく藁を編み、橙、裏白、紙垂、扇等で飾りをつける工程を、地域の青少年指導員に教わりながら、参加者が自分で作り上げます。	12月 1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
寒仕込み手前みそ講座 	(目的) 日本食には欠かせない、栄養豊富な健康食である味噌の作り方を学びます。塩の加減を調整することで健康管理にも役立ちます。また、参加者同士の交流も深めます。 (内容) 初日は大豆を洗い水につけてさらします。2日目に豆を圧力なべで煮て味噌を仕込みます。樽に詰めた後は各自の家庭で熟成させ秋ごろ完成した味噌を楽しめます。	1月 全2回


(イ) 自主的サークルの設立が期待できる事業の実施

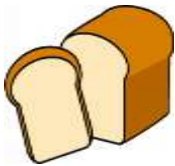
事業名	目的・内容	実施時期・回数
気軽に体操教室 	(目的) 中高年の方を対象とした健康の維持増進と、地域の仲間づくりを目指した体操教室です。毎年健康体操教室への参加希望が多く、他にも体操教室を企画してほしいとの要望に応じて実施します。 (内容) ストレッチ、ヨガ、エアロビクスなどを取り入れ、個々の体力に合わせた体操を行います。定期的に集まることで、仲間意識を高めサークル活動へつなげます。	4月～9月 全6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理 ～初心者向け～ 	(目的) 高齢化や共働きの家庭が増え、社会的にも男性が家事を担う必要が出ています。特に食生活を人任せにせず自分で管理することで、健康な日常を送る基礎としていただきます。 (内容) 初めて料理に挑戦する男性に、料理の基本を丁寧に教え、季節の旬の食材を用いた健康的な食事作りをしていただきます。同じ時期に料理を始める仲間同士の交流を深めます。	4月～9月 全6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
名句鑑賞会 	(目的) 俳人の名句を鑑賞しながら俳句の世界を学び、日本の伝統文化の奥深さを味わいます。俳句に興味を持つ参加者同士のつながりを大切にし、定期的なサークル活動へ導きます。 (内容) 「奥の細道」を題材にし、俳句初心者でも無理なく参加できるように、プロジェクターなどを用いてわかりやすく俳句の世界を紹介します。	6月～11月 全6回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
日本古代史 講座 	(目的) 日本の古代史専門サークルに講師を依頼して、「古事記」「日本書紀」「万葉集」に記される古代史の謎に迫ります。同じ時代に興味を持つ方が定期的集まることで、参加者の交流を深めます(古代史の会との共催) (内容) オリジナルテキストを用い、古代の代表的な人物について、雑学を交えながら楽しく学習します。DVDの映像資料を観ながら、より興味をもてるよう工夫しながら講義をおこないます。	6月～12月 (全12回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
紅茶を楽しむ パリからの贈り物 	(目的) リラックス効果や、かぜやインフルエンザの予防など様々な効果があるといわれる紅茶についての知識を学びながら、紅茶に合う料理を紹介し、健康で豊かな生活を送る方法を教えます。 (内容) ヨーロッパでの紅茶の楽しみ方を、講師の体験をもとに参加者へ伝えます。デモンストレーションやレシピを見ながら調理し、参加者全員でティータイムを楽しみます。	7月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>はじめての パン作り</p> 	<p>(目的) 横浜ではパンのフェスティバルが行われ、日本人の食卓に馴染んでいるパンを、基本の生地から作ります。食生活に手作りの物を取り入れることで、健康に配慮した食事を考えていただきます。</p> <p>(内容) パンの作り方の基本を教わり、作ったものをみんなで試食します。参加者同士の交流も楽しめる会とします。</p>	<p>1月 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>男の料理 ～経験者向け～</p> 	<p>(目的) 高齢化や共働きの家庭が増え、社会的にも男性が家事を担う必要が出ています。特に食生活を人任せにせず自分で管理することで、健康な日常を送るよう助けます。</p> <p>(内容) 料理の経験がある男性を対象に、季節の旬の食材を用いたワンランク上の調理に挑戦していただきます。食に関する興味関心をさらに深め、同じ趣味を持つ仲間同士のつながりを深めます。</p>	<p>10月～翌3月 全6回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>おやすみ前の ヨガ教室</p> 	<p>(目的) 開催時間を遅くすることで、普段仕事などで地区センターを利用できない方にも入りやすい講座とします。心身の緊張をほぐし、安らぎの空間とし、明日への活力としていただきます。</p> <p>(内容)ヨガが初めての方にも無理なく参加いただけるよう、丁寧な指導を心がけます。呼吸法を覚えることで、健康増進、精神の安定、回復能力を上げ、生き生きと生活できるようにサポートします。</p>	<p>1月～3月 全6回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>俳画入門</p> 	<p>(目的) 日本の伝統美術である俳画を初心者にも参加いただけるような講座とします。素朴で奥深い余情を表現する俳画の世界を知って頂きます。</p> <p>(内容) 来年の干支や、正月の風物詩なども画題に取り入れ、年賀状としても使えるような俳画の作品を、個々の個性を生かしながら仕上げさせていただきます。</p>	<p>11月～12月 全2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
コーヒーの淹れ方教室 	(目的) 自宅で美味しくコーヒーを淹れるコツを学びます。同じ嗜好の仲間が集まることで、自然と会話が生まれ、仲間づくりにつながります。サークルとしての定期的な活動や、地区センターまつりへの参加を呼びかけます。 (内容) コーヒー豆の種類や焙煎の仕方、産地などを学び、講師によるデモンストレーション後に、各自がコーヒーを淹れ、味の違いなどを体験しながら学びます。	2月～3月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ストレッチで身体のメンテナンス 	(目的) 介護の必要のない生き活きとした楽しい老齢期を送るため、健康を維持するためのストレッチや、生活上の注意点を身につけます。 (内容) 東洋医学を基に、ストレッチやマッサージ方法などを学び、腰痛やひざの痛みなど個々の悩みを聴きながら、より快適に生活できるようアドバイスします。	1月～3月 全3回

(ウ) 子育て支援の充実


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(戸塚区との共催) 保育相談 (未就学児親子) 	(目的) 戸塚区との共催事業として、未就学児の保護者からの子育てに関する相談を受け、育児に関する不安を取り除くことを目的に実施します。 (内容) 地域の子育て支援者により、保護者同士が交流しながらパネルシアターや絵本の読み聞かせなどを行うことで、相談しやすい雰囲気をつくれます。	毎週水曜日 通年


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(子育て支援NPOとの共催) ころりん広場 	(目的) 地域の子育て支援のNPOと連携し、未就学児と保護者が他の親子と交流する場を提供します。 (内容) パネルシアターやお話し会など、季節に応じた演目により親子で楽しめます。予約不要のフリースペースで実施することから誰でも気軽に参加、育児相談できる場所です。	毎月 第1・3月曜日 8月と祝日除く 20回


30年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）


（様式4）-7

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>にこにこ あかちゃんピクス (0歳児)</p> 	<p>(目的) 優しいマッサージによるスキンシップと発育・発達にあわせたエクササイズで、赤ちゃん自身の自然な運動発達を促します。また、ふれあうことで親子の絆を強め、愛情と信頼関係が育ちます。</p> <p>(内容) 赤ちゃんのコンディションチェックとレッスン前のアドバイスを行い、ウォーミングアップからベビーマッサージやベビエクササイズを、個々の発達に合わせておこないます。</p>	<p>毎月 第3火曜日 8月除く</p> <p>全11回</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>(施設間連携事業・とつとの芽との共催)</p> <p>ママの実力UP講座</p> 	<p>(目的) 乳幼児を育てる母親を対象に、心の中に抱える悩みや不安を、互いに共有し気持ちの整理をしながら、育児を楽しむ心を育めるようサポートします。</p> <p>(内容) 母子分離型の講座とするため、子どもは別室で保育士が預かり、母親の参加しやすくします。毎回テーマを出し合い話をすることで、より心の内側へ踏み込んだ話ができるよう導きます。</p>	<p>5月～6月</p> <p>全4回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(子育て支援NPOとの共催)</p> <p>ピョピョこっこ広場 (2～3歳児)</p> 	<p>(目的) 地域の子育て支援のNPOと連携し、幼稚園や保育園で集団生活を始める前の2～3歳を対象に、無理なく集団行動に馴染めるような講座を企画します。臨床心理士の育児相談も取り入れ、保護者の育児に対する不安も解消しながら親子両面のサポートを行います。</p> <p>(内容) 身体を動かす遊びや、簡単な工作など親子で楽しめる企画を用意し、同学年になる親子の友達づくりも手助けします。</p>	<p>5月～9月</p> <p>10回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(施設間連携事業・ケアプラザと連携)</p> <p>おもちゃ広場</p> 	<p>(目的) 東京おもちゃ美術館から世界の優れたおもちゃを借り、おもちゃで遊びながら自然と楽しいコミュニケーションがとれる空間をつくります。</p> <p>(内容) 地域の「おもちゃコンサルタント」が東京おもちゃ美術館から借りたグッドトイを利用し、未就学の親子が気軽に集える広場を開きます。東戸塚地域ケアプラザとの連携事業。</p>	<p>6月</p> <p>全1回</p>


30年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）


（様式4）-8

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(ハートの森保育園との連携) 知って安心 離乳食講座 	(目的) 近隣保育施設との連携により、初めて離乳食を作る保護者の不安を軽減し、安心して始められるようなサポートをします。 (内容) 乳児の発達に合わせた離乳食を、普段提供している園児向けの食事を参考に、無理なく続けるコツを教えます。親子で参加することで、試食をしながら食事の食べさせ方を体験頂けます。育児の相談できます。	9～11月 全2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子で楽しく踊る！ リズムダンス！ (2歳半までと2歳7ヶ月以上の2グループ) 2講座 	(目的) 体を動かすことに喜びを感じ、平衡感覚、瞬発力、柔軟性等が養われるとともに全身運動を行うことで、心身ともにバランス良く発達する効果が得られます。また、他の親子との交流が図れます。 (内容) ・リズム動作 ・自然運動の模倣 ・形のリズム ・遊具を使って楽しむ ・線のリズム	9月～翌2月 2期に分けて 全10回(5回×2)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
1歳の親子リトミック 	(目的) 1歳児と保護者を対象に行います。心身の発達の著しいこの時期に、親子のつながりを深める手助けをします。また親の育児不安を軽減するために、同じ年齢の子どもを持つ親同士の間でもつながりも深め、支えあいながら育児を楽しめるよう導きます。 (内容) 体操・ゲーム・歌等の組み合わせ、時にはグループ作りをしながら行います。	10月～11月 全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
東戸塚 おもちゃの病院 	(目的) 思い出のある壊れたおもちゃを、ボランティアのおもちゃドクターがその場で修理します。壊れたものが直る工程を持ち主が実際に見学することで、物の仕組みを知ることや、大切に作る心を育みます。 (内容) 事前予約で受け付けたおもちゃを、できる限りその場で修理し、部品が無いなどでお預かりする場合は、入院という形で修理後にお渡します。	11月 全1回

（エ）今日的課題の解決に向けた取組

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(放課後の居場所づくり) 小学生 バドミントン教室	(目的) 地域の子どもたちの体力向上のため、バドミントンのワンポイントレッスンをを行います。放課後の子どもたちの居場所作り、交流を目的として実施します。 (内容) バドミントンの基礎をボランティアの講師から教わります。ケガの無いようルールを守りながら、仲間と一緒にスポーツを楽しみ、最後に簡単な試合ができるよう導きます。	9月～11月 全6回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(放課後の居場所づくり) キッズイングリッシュ	(目的) 地域で英語教育を提供しているNPO団体の協力で、小学生を対象にグローバル言語としての英語の基礎を学び、国際社会への関心を高めます。 (内容) 地域の小学生を対象に、英語の面白さが伝わるよう工夫した講座を開催します。5回同じメンバーが集まることで、放課後の居場所作り、友達作りにも役立てます。	9月 全5回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(放課後の居場所づくり) キッズ工作	(目的) 幼児から小学生が園や学校以外で楽しく過ごせるよう、子どもの工作教室を開きます。自分で一つの物を作る達成感を味わい、物づくりへの興味関心を高めます。また仲間づくりの場所としても利用してもらえます。 (内容) 子どもが一人で作れるような簡単な工作を、地域の手芸工作ボランティアのグループに教えてもらいます。男女で楽しめるように2種類の工作を用意します。	12月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(放課後の居場所づくり) バレンタインのお菓子作り	(目的) 男女を問わず子どもたちのイベントとなったバレンタインに向けて、子どもだけでも作れる簡単なレシピを、自分の力で調理する過程を楽しみます。参加者同士の交流を深め、学校以外でのつながりを大切にします。 (内容) 講師のデモンストレーション後、お菓子作りに取り組みます。メッセージカード作りやラッピングも自分で行います。手作りの物を人に贈ることを通して、人を思いやる優しい心を育みます。	2月 1回


30年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）（様式4）-10

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(施設間連携・はまっこふれあいスクールとの共催)</p> <p>食育かるたで遊ぼう</p> 	<p>(目的) 近隣の保育専門学校の学生が考案した「神奈川食育かるた」を用いて、遊びながら栄養の知識や、食に対する関心を高めます。</p> <p>(内容) 近隣小学校のはまっこふれあいスクールに通う小学生を対象に、保育福祉専門学校の学生に協力いただき、食育かるたを使って、かるた遊び・食育めぐり・食育クイズなどで遊びながら、交流も楽しめます。</p>	<p>8月</p> <p>1回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(はまっこふれあいスクールとの共催)</p> <p>リサイクル工作</p> 	<p>(目的) 放課後児童の居場所として、はまっ子と共催してボランティアの講師からリサイクル工作を学びます。不用品を工夫して使うことで、資源を有効活用することを学びます。</p> <p>(内容) はまっ子所属の小学生を対象に、身近な不用品を用いて工作を楽しみます。夏休みに学校以外の場所で、仲間と楽しく過ごす時間を提供します。</p>	<p>8月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(青少年指導員との共催)</p> <p>ちびっ子工作教室</p> 	<p>(目的) 青少年指導員の指導のもと、地域の小学生を対象に身近な材料を用いた工作を楽しみます。近隣小学校へも参加を呼び掛けることで、学校以外の場所で仲間と楽しく過ごす時間を提供します。</p> <p>(内容) 紙飛行機を作って体育室でみんなで飛ばします。よく飛ぶための工夫を考えながら飛距離を伸ばします。簡単なゲームを行い、参加者全員に参加賞を渡します。</p>	<p>6月</p> <p>1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>ふしぎ発見 理科クラブ 実験教室</p> 	<p>(目的) 地域の子どもたちの科学離れを防ぎ、科学のおもしろさや意外性に気づいてもらい、科学の好きな子どもを育てます。</p> <p>(内容) 地元にある日立の技術者OBの指導を受け、小学生の「なぜ？」と思う気持ちを大切に、科学の面白さを知り興味関心を引く工作を、年間に2回行います。</p>	<p>7月・12月</p> <p>2回</p>

30年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）（様式4）-11


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>老いに負けない身体作り</p> 	<p>(目的) 社会の高齢化が進む中、いつまでも若く健康な身体を維持するために必要な知識を、東洋医学から学びます。全3回の講座を通して、参加者の生活上の体のトラブルや悩みを共有しながら、老いに負けない身体作りを目指します。</p> <p>(内容) 東洋医学を基に、日常生活の中で無理なくできる健康管理の方法を学びます。座ったままのストレッチなど身体のメンテナンスも行ないます。</p>	<p>4月～8月</p> <p>全8回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(学習支援ボランティア団体との共催)</p> <p>不登校支援～発達障がいへの理解～</p>	<p>(目的) 貧困家庭の児童や、外国籍の不登校児などを対象に支援活動が続ける学習支援ボランティア団体「おっち一塾」と共催し、地域住民に対して支援が必要な青少年への理解を深めます</p> <p>(内容) 不登校の原因のひとつである発達障がいについて、児童精神科医による講演をおこない、障がいをもつ児童生徒への理解を深めます</p>	<p>11月</p> <p>全1回</p>


事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(学習支援ボランティア団体との共催)</p> <p>青年海外協力隊との交流会 バングラデシュの人々の暮らし</p>	<p>(目的) バングラデシュで支援活動を行った青年海外協力隊から、人々の暮らしを中心に話を聴き国際理解につなげます</p> <p>(内容) 青年海外協力隊の現地の人々の様子を聴きます。また、隊員が調理した現地の家庭料理を参加者が試食し、食文化を通して理解を深めます。外国籍児童への学習支援や日本語支援活動を行っている「おっち一塾」の活動の紹介も行います</p>	<p>12月</p> <p>全1回</p>


(オ) 自然豊かで安全に過ごすための取組実施


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
<p>契約・相続 行政書士 無料相談会</p> 	<p>(目的) 行政書士会が行う相談会を後援し、地域住民の心配事解消に寄与します。</p> <p>(内容) ・月1回定期的に行います。 ・参加者個々の相談会 (プライバシー保護の観点から、同地域に住む行政書士が担当しないなど安心して相談できる体制とします。)</p>	<p>通年 第3土曜日</p> <p>全12回</p>


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
初夏の植物画を描こう 	(目的) 初夏の身近な草花を画題とし、鑑賞しながらスケッチをすることで、水彩画を楽しむだけでなく、自然に親しみ慈しむ心を育てます。 (内容) 自宅の庭に咲く花などを参加者が持参し、鉛筆でスケッチした後に水彩画の具で彩色します。完成した作品は地区センター祭りで発表します。	5月～7月 全4回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
(企業によるCSRの活用) シニアのためのスマホ安心講座 	(目的) 個人のスマートフォン保有率が高くなる中で、これから利用を検討しているシニアを対象として、スマートフォンの基本操作を覚え、安心して使用できるようサポートします。 (内容) 企業の無料講座を利用し、講師の指導のもと1人1台のスマートフォンを実際に操作しながら、基本の使い方や注意点などを分かりやすく丁寧に教えます。	6月 全1回


事業名	目的・内容等	実施時期・回数
プリザードフラワー教室 	(目的) マンションや集合住宅、一人暮らしの高齢者が増加する東戸塚地域の状況をふまえ、室内で水やりなどの手間がいらず、長い間楽しめるプリザードフラワーの作り方を学びます。 (内容) 生花と変わらない外観で彩り豊かなプリザードフラワーの魅力を、初心者でも分かりやすく学びます。講座後の地域での広がりを期待し、自己紹介も交えた実技講習を実施します。	12月 1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
楽しいジャム作り 	(目的) 季節の果物や野菜を用いてジャムを作ります。自然な甘さを大切に砂糖の量を調整することで、好みに合わせた味に仕上げます。簡単な軽食も楽しみながら、参加者同士の交流も図ります。 (内容) 圧力鍋を使って、短時間で果物を柔らかく加熱します。砂糖などの調味料を加え味をととのえた後に、殺菌消毒済みの瓶に詰めて、自宅へ持ち帰ります。ジャム作りの加熱中の時間を利用して、参加者で軽食も楽しめます。	10月 全1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(町内会との連携) ごみ分別等の 相談コーナー 	(目的) ごみ分別方法をはじめ3R夢の取組についての相談を受け、アドバイスをを行うことでごみ分別等に関する知識が深まり、地域での取組のさらなる活性化を図ります。 (内容) 地域の環境事業推進員により、毎年10月の地区センターまつり会場にコーナーを設け、地域住民に対してごみの分別についての相談や、3R活動を中心とした脱温暖化に向けての取り組みや地域美化活動への情報提供を行います。	10月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(地域農園との連携) 農場で収穫体験 と食育 	(目的) 地域の食育に力を入れている農園で、幼児から小学生の親子を対象に、季節の野菜や果物を収穫体験します。収穫したものをその場で調理して食べることで食への興味関心を深めます。 (内容) 果物や野菜には美味しい旬の季節があること、どのように育ち食卓へ上るかを農園の方に教わりながら、親子で収穫を楽しみます。	10月 1回


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(とつかエココーディネーター協議会との共催) エコ講座 ストップ温暖化 	(目的) 「とつかエココーディネーター協議会」による地域住民へのエコ啓発活動を実施し、社会問題となっている地球の温暖化について、今出来ることを考える機会を持ちます。 (内容) 2部構成で行い、家庭での節電方法やごみの分別減量に関する話を消費生活推進委員や、環境事業局職員より教えていただきます。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(子育て支援NPOとの連携) 親子で学ぶ子供の 事故予防教室 	(目的) 乳幼児を育てる保護者に向けて、子どもの身の回りにひそむ「あぶない」に気づき、事故の予防や安全に暮らすための知識を持てるよう導きます。 (内容) プレイルームで毎週開催される子育て支援の保育相談に参加される保護者に向けて、安全に関するテキストを配布し、テキストの内容に沿って、紙芝居やクイズなどを交え、興味を引きながら分かりやすく安全教育を行います。	3月 1回

30年度東戸塚地区センター自主事業別計画書（単表）（様式4）-14

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

その他

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(戸塚地区センターと共催)</p> <p>大菊作り教室</p> 	<p>(目的) 年間通して大菊作りを学ぶことで、自然に親しみ菊の成長に合わせて季節を感じることができます。秋に戸塚ふれあい文化祭や展示会などへの出展を目指します。大菊作りを通して地元での仲間作りに寄与する、戸塚菊花会の活動に協力します。</p> <p>(内容) 一年を通し、菊作りの基本・実技(苗作り)、定植・育て方の注意点や、越冬の仕方等を、講義と実技を交えながら、わかりやすく学びます。</p>	<p>通年</p> <p>全15回</p>

平成 30 年度第三者委託内容一覧

施設名 横浜市東戸塚地区センター

NO	委託期間	委託内容	金額	業者名
	H30.4.1 ~ H31.3.31	害虫駆除	¥44,000	(株)三共消毒
	H30.4.1 ~ H31.3.31	損害賠償責任保険	¥25,000	(株)コンチネンタル

平成30年度 「東戸塚地区センター」 収支予算書兼決算書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	38,867,000		38,867,000		38,867,000	横浜市より
利用料金収入	4,453,000		4,453,000		4,453,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)収入	1,930,000		1,930,000		1,930,000	
自主事業収入	0		0		0	
雑入	1,621,000	0	1,621,000	0	1,621,000	
印刷代	600,000		600,000		600,000	
自動販売機手数料	1,010,000		1,010,000		1,010,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他(預金利子、図書カード等)	11,000		11,000		11,000	
収入合計	46,871,000	0	46,871,000	0	46,871,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,457,000	0	23,457,000	0	23,457,000	
給与・賃金	21,083,000		21,083,000		21,083,000	
社会保険料	1,780,000		1,780,000		1,780,000	
通勤手当	435,000		435,000		435,000	
健康診断費	21,000		21,000		21,000	
勤労者福祉共済掛金	18,000		18,000		18,000	
退職給付引当金繰入額	120,000		120,000		120,000	
事務費	2,103,000	0	2,103,000	0	2,103,000	
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	650,000		650,000		650,000	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	40,000		40,000		40,000	
通信費	300,000		300,000		300,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	80,000		80,000		80,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000		25,000	
職員等研修費	7,000		7,000		7,000	
振込手数料	5,000		5,000		5,000	
リース料	592,000		592,000		592,000	印刷機、AED等
手数料	374,000		374,000		374,000	第三者評価手数料含む
地域協力費	0		0		0	法人会計に計上
事業費	2,150,000	0	2,150,000	0	2,150,000	
自主事業(指定管理料充当の自主事業)費	2,150,000		2,150,000		2,150,000	
自主事業費	0		0		0	
管理費	14,106,000	0	14,106,000	0	14,106,000	
光熱水費	9,220,000	0	9,220,000	0	9,220,000	
電気料金	5,700,000		5,700,000		5,700,000	
ガス料金	1,500,000		1,500,000		1,500,000	
水道料金	2,020,000		2,020,000		2,020,000	
清掃費	756,000		756,000		756,000	
修繕費	512,000		512,000		512,000	
機械警備費	228,000		228,000		228,000	
設備保全費	3,390,000	0	3,390,000	0	3,390,000	
空調衛生設備保守	1,223,000		1,223,000		1,223,000	
消防設備保守	113,000		113,000		113,000	
電気設備保守	235,000		235,000		235,000	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000		44,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	1,775,000		1,775,000		1,775,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	1,955,000	0	1,955,000	0	1,955,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,955,000		1,955,000		1,955,000	
印紙税			0		0	
その他(法人税)			0		0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記載)	1,616,000	0	1,616,000	0	1,616,000	
本部分	1,566,000		1,566,000		1,566,000	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000		50,000	諸費
二一又対応費	1,484,000	0	1,484,000	0	1,484,000	
支出合計	46,871,000	0	46,871,000	0	46,871,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		